

語り合い・問われ語り

■ 問いかけのポイント：関心を持って聞く。問いを立てる

- 「どうしてこの事例を研究したいと思ったのか」
- 「この事例では、どのような良いこと（望ましくないこと）が患者・家族に起こったのか」
- 「そのようなことを起こした看護の実践は、どのようなものだったか」
- その他の質問「どうしてそうしたの？」
 - 「その実践の意図は何？」
 - 「具体的には何をどうやった？」
 - 「どうしたらそんなにうまくいくの？」

■ 事例を語る側のポイント

- 初めての人にもわかるように詳細に、熱心に話す
- 看護師を主語にして話す

自分の経験に言葉を与える；
語り合い・問われ語りのなかで、意識化・言語化を促進